

エコフォーラムわだ！

平成 16 年 12 月 9 日に設立。

地域の住民自治組織「和田自治連合会」から事業者や環境関係NPO、行政に呼びかけ結成。特に、小学校での環境学習に力を入れ、子ども達と地域住民が共に学習できる機会を提供しています。

■会員数 個人：1,730 人

団体数：27 団体

(会費制ではなく、和田地区の全住民と団体で組織している)



活動のあゆみ

- 平成 16 年度 ● 地域住民対象の環境学習
(自然エネルギーの活用や資源循環型のまちづくりなど) 【～継続】
- 平成 17 年度 ● 小学校での環境学習 【～継続】
 - 里山保全と食育体験活動 【～継続】
- 平成 18 年度 ● ごみの減量とマイバッグキャンペーンの実施 【～継続】
 - 間伐材で作ったペレットを燃料とするペレットストーブの普及活動 【～継続】
- 平成 19 年度 ● 廃食油を回収し、BDFに精製して農機具への利用と普及活動 【～継続】
- 平成 22 年度 ● 地中熱を利用した冷暖房システムを農業ハウスに応用 【～継続】
 - 小学校へ雨水タンク設置し、花壇や運動場の散水に活用 【～継続】



今後の展望など

地域住民の地球温暖化への理解度は向上し、太陽光発電や太陽熱での温水システムを設置する家庭も増加しました。また、ごみの減量と分別収集への協力度、省エネへの認識も向上しています。

「エコフォーラムわだ！」は、これからも小学校での環境学習を中心に、地域住民の暮らしに密着した実践的な活動を展開していきます。

主な活動

● 小学校での環境学習

和田小学校での環境学習会「地球温暖化とわたしたちの暮らし」を、年間 10 時間支援している。

平成 26 年度は、“地中熱”を利用した農業ハウスでピーマンの栽培に取り組み、苗の植え付けや成長観察、収穫体験を実施。

また、三原市佐木島の自然海浜公園に出向き、流れ着くごみの状況や瀬戸内海の環境保全について学習するほか、ごみ回収活動も体験。



● 里山保全と食育体験活動

耕作放棄地や遊休農地を利用した『とらたん畑』において、無農薬・無化学肥料を使った野菜の植え付けから収穫までを体験することで、親子での里山保全と食育体験の場としての役割を担っている。

また、4ha の林を手入れして作った『こどもの森』では、間伐材や竹を使った工作や炭焼き、窯を使ったピザ作りなど、子どもと一緒に里山の恵みと地球環境への役割を体験しながら学習できる場を提供している。



まちづくり、人づくり、里山づくりを通して、脱温暖化に貢献していきます。

無農薬・無化学肥料で作った「とらたん畑」は地域通貨の概念を取り入れて会員募集・活動中です。一緒に野菜を作ってみませんか！

事務局連絡先

【住所】〒729-6206

三次市向江田町 3358-1

【TEL】0824-66-1050

【FAX】0824-66-1050

【メール】wada-com1@p1.pionet.ne.jp